



昼のイチョウと夜のイチョウ、どちらが好きですか？



北金ヶ沢の大イチョウが色付くまで



▲黄色の部分のありますが、全体的に緑色です

▲内側の葉も色付き、見頃となりました

▲一生懸命、耐えています



— 水面に映り込むイチョウ —



▲点灯式に参加したイエローモンスター(修道小児童)たち

『日本一』
今年も黄金色に輝く
幹回り22m、樹高31・5m、樹齢1000年を超える北金ヶ沢の大イチョウ。垂乳根のイチョウとも呼ばれており、乳房のように垂れ下がる気根に触れると母乳の出が良くなるという伝えられ地域に親しまれています。
11月16日から11月30日にかけて北金ヶ沢の大イチョウのライトアップが行われ、訪れた観光客は神秘的な美しさと圧倒的な大きさに魅了されていました。



▲点灯後はお友達と記念撮影



▲寒い中、点灯を待ちます

16日18時から2年ぶりとなる点灯式が行われ、修道小学校の児童12人が、全員お揃いの黄色いニット帽を被り参加しました。点灯式は、まだ緑色のイチョウが多かったですが、パッとライトに灯されたイチョウは幻想的で雄大な姿を見せられました。